

グラン岡山歯科・矯正歯科 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2024年11月27日
グラン岡山歯科・矯正歯科
院長 清水 健介

SDGsへの取り組み

SDGs

テーマ

取組事項



自分の歯で一生過ご していただくために

一歯から一口腔単位の歯科治療まで歯科医師、歯科衛生士、歯科助手など専門スタッフの下、丁寧な治療、メンテナンス、アフターフォローを実施し、ご自身の歯を健康に守り、長きに渡り健やかな笑顔を保てるようサポートいたします。



働きがいを力に

従業員のワークライフバランスを重視し、無理なく安心して仕事に取り組める環境を維持してまいります。また新規採用者からベテランまで研修制度を拡充し、スキル向上に努めます。



循環型社会の実現

院内システムのDX化や最新機器の導入による節水、院内照明のLED化、産業廃棄物の管理徹底、地域の清掃活動など環境配慮した取組を実施し、環境負荷低減に努めてまいります。



信頼される企業づくり

法令遵守・個人情報の適正な管理を実施し、地域の患者様に安心して利用していただける歯科医院を目指してまいります。

2030

地域住民に信頼される歯科治療を提供し、地域社会に貢献

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

